



2026年2月5日

各 位

会社名 富士製薬工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 森田 周平
(コード 4554、東証プライム市場)
問合せ先 常務執行役員経営企画部長
三橋 厚弥
(TEL. 03-3556-3344)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2025年11月11日に公表しました2026年9月期第2四半期累計期間（2025年10月1日～2026年3月31日）の業績予想と、同じく2025年11月11日に公表しました2026年9月期通期（2025年10月1日～2026年9月30日）の業績予想を以下のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

1. 第2四半期の業績予想の修正

2026年9月期第2四半期累計期間（2025年10月1日～2026年3月31日）の連結業績予想の修正

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰 属 す る 四半期純利益	1 株 当 た り 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 29,030	百万円 2,790	百万円 2,660	百万円 1,930	円銭 78.92
今回修正予想（B）	29,420	4,100	3,970	860	35.15
増減額（B-A）	390	1,310	1,310	△1,070	—
増減率（%）	1.3	47.0	49.2	△55.4	—
（参考）前期第2四半期実績 (2025年9月期第2四半期)	24,095	2,305	2,209	1,287	52.83

2. 通期の業績予想の修正

2026年9月期通期（2025年10月1日～2026年9月30日）の連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 57,490	百万円 5,520	百万円 5,240	百万円 3,810	円銭 155.79
今回修正予想（B）	59,250	6,120	5,880	2,240	91.54
増減額（B-A）	1,760	600	640	△1,570	—
増減率（%）	3.1	10.9	12.2	△41.2	—
（参考）前期実績 (2025年9月期)	51,677	4,990	4,459	3,000	122.94

3. 業績修正理由

当第1四半期においては、主力製品の予想を上回る販売等により収益性が向上しております。

主力製品の順調な販売は今後も続くと見込まれることから、第2四半期と通期の売上高、営業利益及び経常利益の予想を上方修正いたしました。

一方、当社が保有する投資有価証券について、株式評価損として2,457百万円を計上することとなりました。この評価損は当期純利益に直接影響を及ぼす見込みであることから、当期純利益の予想を下方修正いたしました。当該投資有価証券評価損は、当社の成長戦略の一環として位置付けているバイオシミラーアイデンティティ（NASDAQ上場）の株式について、株価が著しく下落したことにより発生したものです。当社は、バイオシミラーフィールドにおいて早期から開発に取り組み、原薬から製剤製造までを一貫して行う製造体制を有する同社との関係強化を目的として、同社株式を保有しております。同社との協業を通じて研究開発の進捗状況を適時に把握できる体制を構築し、バイオシミラーアイデンティティへのアクセスが可能となりました。

当第1四半期における投資有価証券評価損については本日開示いたしました「2026年9月期第1四半期有価証券評価損に関するお知らせ」を合わせてご参照ください。

4. 今後の見通し

2026年9月期の配当予想に変更はありません。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上